

ヒト由来モノアミノオキシダーゼB、組換え

Cat. No. NATE-0441

Lot. No. (See product label)

はじめに

説明 MAOはミトコンドリア膜のタンパク質です。これらの酵素は、内因性および外因性アミンの酸化脱アミン反応を触媒する役割を担っています。基質特異性は各アイソザイムで異なります。

用途 モノアミノオキシダーゼBの活性を抑制する阻害剤は、うつ病を含むさまざまな神経障害の治療に使用されます。モノアミノオキシダーゼBは、23の異なる人間の脳の領域における年齢の影響を評価する研究に使用されました。また、人間の脳におけるモノアミノオキシダーゼの特定の位置を決定する研究にも使用されています。

別名 MAO-B; MAOB; EC 1.4.3.4; モノアミノオキシダーゼB; アドレナリンオキシダーゼ; アドレナリンオキシダーゼ; アミノオキシダーゼ (あいまい); フラビン含有アミノオキシダーゼ; アミン:酸素オキシドレダクターゼ (脱アミン) (フラビン含有); エピネフリンオキシダーゼ; モノアミン:O2オキシドレダクターゼ (脱アミン); ポリアミノオキシダーゼ (あいまい); セロトニン脱アミン酵素; スペルミジンオキシダーゼ (あいまい); スペルミンオキシダーゼ (あいまい); チラミナーゼ; チラミンオキシダーゼ

製品情報

種	人間
由来	バキュロウイルスに感染したBTI昆虫細胞
EC番号	EC 1.4.3.4
CAS登録番号	231-791-2
濃度	~2.5 mg / バイアル
代謝経路	アルファシヌクレインシグナル伝達、特定生物系; アミノオキシダーゼ反応、特定生物系; アンフェタミン依存症、特定生物系; アンフェタミン依存症、保存された生物系; アルギニンとプロリンの代謝、特定生物系; アルギニンとプロリンの代謝、保存された生物系; 生物学的酸化、特定生物系
機能	電子キャリア活性; フラビンアデニンジヌクレオチド結合; 酸化還元酵素活性; 一次アミノオキシダーゼ活性; タンパク質ホモ二量体化活性

保管・発送情報

保存方法 -70°C